

株式会社福井銀行との『ふくい観光活性化ファンド』の設立 並びに

福井県小浜市及び株式会社福井銀行との三者間による『包括的連携協定』の締結について

株式会社地域経済活性化支援機構(以下「機構」という。)は、本日、株式会社福井銀行との間で、REVIC キャピタル株式会社及び株式会社福井キャピタル&コンサルティングを無限責任組合員とする、「ふくい観光活性化投資事業有限責任組合(ふくい観光活性化ファンド)」(以下「本ファンド」という。)を設立いたしました。また、併せて、本ファンドのパイロット地域である福井県小浜市を舞台に、「観光を軸とした地域活性化」を推進するため、当機構、福井県小浜市及び株式会社福井銀行との間で、「包括的連携協定」を締結したことをお知らせいたします。

最初のパイロット地域である小浜市は、本年4月に文化庁の「日本遺産」として第一号認定を受けた「鯖街道」の起点のまちとして、若狭湾に育まれた水産資源や優れた水産加工技術を誇り、朝廷に食材を献上していた「御食国(みけつくに)」として知られています。また、「若狭塗」を筆頭とする伝統工芸品や市内に130を超える寺社仏閣を有し、文化的にも豊富な観光資源を有しています。しかしながら、観光入込客数全体は逡増傾向にあるものの、延べ宿泊客数はピーク時と比較し大きく減少しており、市全体の観光消費額も大きく減少しております。

今後、本ファンドは、特定地域における複数の目玉観光施設をテコ入れし、魅力あふれる周遊観光地域にすることで、観光客の滞在時間を延ばし、ひいては、宿泊需要の喚起及び観光消費額の増大を図ることを目指し、このパイロット地域及び福井県全体における「観光周遊活性化モデル」を構築してまいります。なお、目玉となる観光施設のテコ入れ策としては、小浜市最大の魅力でもある豊かな水産資源や加工品、漁業体験や海のアクティビティを利用することも検討しております。

当機構は、本ファンドを通じて、リスクマネーの供給及び専門家によるハンズオン支援を行います。また、本ファンドを通じて、小浜市と周辺地域との連携も視野に入れ、観光特性を最大限に生かした「観光周遊活性化モデル」を実現することで成功要因を抽出し、地域の経済及び雇用を支える観光産業の発展を図るべく、本モデルの福井県全体への展開を目指してまいります。

本ファンドの概要は以下のとおりです。

名称	ふくい観光活性化投資事業有限責任組合
設立時ファンド金額	300百万円
設立日	平成27年8月5日
設立時組員構成	株式会社福井銀行 株式会社地域経済活性化支援機構 株式会社福井キャピタル&コンサルティング REVICキャピタル株式会社
存続期間	約7年間
業務運営者	REVICキャピタル株式会社、株式会社福井キャピタル&コンサルティング

株式会社福井キャピタル&コンサルティングの概要

会社名	株式会社福井キャピタル&コンサルティング
所在地	福井市照手1丁目2番17号
主な業務	1、投資事業有限責任組合の運営(GP機能) 2、経営コンサルティング 3、その他付帯または関連する業務
資本金	50百万円
株主構成	株式会社福井銀行95% 株式会社福銀リース5%
設立日	平成27年7月1日

REVIC キャピタル株式会社の概要

会社名	REVIC キャピタル株式会社
所在地	東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル9階
事業内容	投資事業有限責任組合の無限責任組員としての業務 上記業務に附帯する業務等
資本金	約100百万円
株主構成	機構 100%
設立日	平成25年6月28日

以上

<お問い合わせ先・ご相談の連絡先>

株式会社地域経済活性化支援機構

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル9階

代表:TEL 03-6266-0310

地域活性化支援部: TEL 03-6266-0380